



ぶらりらいぶらりい

～図書室にはこんな本があります～

No. 97

★ 利用者からの質問をもとに昭和館図書室の資料をご紹介します。
(書名の後の()の数字は請求記号です。)

問) 戦時中に出征兵士を送り出した家族に対する政府の援護について知りたい。

答) 「援護」をキーワードとして、ことば検索をしてみるとヒット件数=545件とかなり多くなってしまいます。「出征兵士」では、88件ヒットしますが、該当する資料がありません。他にキーワードはないかどうか…。出征兵士=軍人?ということで、「軍人援護」をキーワードとして検索してみます。

図書 → ことば → 軍人援護 (91件該当)

以下のような資料が検索されます。

『軍人援護事業のしるべ』(369.39/G94) 閉架
『軍人援護早わかり』(369.39/Ko83) 閉架
『軍事援護制度の実際』(392.1/Y92) 閉架
『戦前期社会事業基本文献集 50』(369/Se75/50) 閉架
『史料週報 第13巻』(317/Sh89/13) 閉架

他にヒットした資料などから、「軍事援護」や「軍事保護」もキーワードになりそうなことが分かりますので、これらのキーワードで更に検索すると、また違った資料も検索できます。

図書室には、書棚に並んでいる図書以外にもたくさんあります。
検索端末を使って、読みたい本を探してみてください。
操作方法等、カウンター職員までお気軽にお問い合わせください。

オリンピックイヤー



今年は4年に1度のオリンピック開催の年で、開催地の中華人民共和国は今回が初めての開催です。夏季オリンピックがアジアで開催されるのはこれで3度目となります。アジアで初めて開催されたのは東京オリンピックです。

当館では、オリンピック開催に先立ち、平成20年2月23日(土)から4月10日(木)の間、「オリンピック 栄光とその影に ～アムステルダム大会から東京大会まで～」と題して特別企画展を予定していますので、ぜひご覧ください。

ところで、オリンピックの表象の意味をご存知でしょうか？



「レコード針ケース」

なじみの深いオリンピック旗は、白地に青、黄、黒、緑、赤の5つ輪を組み合わせたもので、5つの輪は世界の5大陸を表しています。オリンピックを通じて全世界の人類に平和と友好をもたらすことを祈念したもので、1914年にクーベルタン(注1)が考案したものです。

また、オリンピック標語は、ラテン語で『CITIUS ALTIUS FORTIUS』“より速く より高く より強く”という意味で、オリンピック競技大会に集い、技を競う世界の若人たちの祈りと決意を表す合言葉となっています。

注1 ピエール・ド・クーベルタン：フランスの教育者で近代オリンピックの創立者。

* 参考文献：『オリンピック百科』(780/059)
『オリンピック そのすべて』(780/H81)

—図書室から—

2008年が幕を開けました。今年も昭和館をよろしくお願いいたします。
皆様にとってよい1年になりますように…。

お知らせ

2月16日(土)～29日(金)まで、4階図書室及び5階映像・音響室は資料整理・点検作業のため休室いたします。ご了承ください。

なお、3月1日(土)より、通常通りご利用いただけます。

ぶらりらいぶらりい ～図書室にはこんな本があります～ No. 97

2008年1月20日 発行

編集・発行 昭和館 図書室

〒102-0074 東京都千代田区九段南1-6-1